

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年10月29日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年10月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【非常用窒素ガス分離装置ディーゼル駆動空気圧縮機(A)起動不可について】 当社運転員が非常用窒素ガス分離装置手動起動試験の準備段階において、当該圧縮機のスターターキースイッチを運転位置にしたが、「充電」ランプが点灯せず、燃料レベル計の指示についても動作もしないことから、ディーゼル駆動空気圧縮機(A)が起動できないことを確認。 「充電」ランプが点灯しないことから、バッテリーの不具合と想定。 対応としてディーゼル駆動空気圧縮機(A)のバッテリーチャージを実施したが改善されなかったことから、ディーゼル駆動空気圧縮機(A)を非待機と判断。 非常用窒素ガス分離装置手動起動試験においては、空気圧縮機は1台で100%容量にて機能を満足することからディーゼル駆動空気圧縮機(B)にて試験を実施。 現在、各プラントへの窒素供給は窒素ガス分離装置(A)にて供給しており、パラメータに異常はない。 バッテリー交換を実施したが、改善はされなかったことから今後メーカーを含めた原因調査を実施。</p>	GⅢ	10月23日